

自 己 評 価 表

愛媛県立丹原高等学校
学校番号(13)

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）	カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）
<p>1 「自主・積極・明朗」の校訓の下、知・徳・体の調和のとれた個性豊かな生徒、人権問題について正しい知識を身に付け、自ら行動を起こすことができる生徒を育成します。</p> <p>2 知識を活用する力や、課題を発見し探究する力を培い、自己の特性を理解して主体的に進路選択を行い、自らの力で未来を切り拓く生徒を育成します。</p> <p>3 地域のヒト・モノ・コトに積極的に関心を持ち、地域課題に当事者意識を持って主体的・協働的に取り組み、より良い地域社会の創出に貢献できる生徒を育成します。</p>	<p>【普通科】</p> <p>1 生徒会を中心とした生徒主体の学校行事、地域に根差したボランティア活動を通して、企画力や実践力、コミュニケーション能力を高める学習を行います。また、読書活動や部活動等を活性化し、人権教育を推進して、調和のとれた人格形成を目指します。</p> <p>2 2年次から文系・理系を選択し、少人数の講座編成も取り入れた学習を行うとともに、英語検定や商業各種検定等の取得を進めます。また、大学や専門学校を招いた進路ガイダンス等の体験型キャリア教育や、国公立大学・私立大学・短期大学・専門学校など一人一人の進路希望に応じたキャリア教育を行います。</p> <p>3 総合的な探究の時間（t-time）において、「環境」「産業」「防災」「福祉」「国際」「交流」「竹」等をテーマに、地域人材や外部人材と協働し、地域課題の発見・解決を探究する教科横断的なプロジェクト型学習を行います。</p> <p>【農業科（園芸科学科）】</p> <p>1 菊花展や苗販売等の販売実習、寄せ植え講習会等のボランティア活動を通して、企画力や実践力、コミュニケーション能力を高める学習を行います。また、読書活動や部活動等を活性化し、人権教育を推進して、調和のとれた人格形成を目指します。</p> <p>2 2年次からの野菜班・果樹班・草花班に分かれた学習や、農業クラブ各種発表会に向けた探究型学習、農家実習等の地域に密着した体験型学習など、農業に関する専門的知識や技術、実践力を高める学習を行います。また、資格取得を進め、基礎学力の向上を図ることで、就職と進学どちらにも対応できる学習を行います。</p> <p>3 総合的な探究の時間（t-time）や課題研究を中心に、地域人材や外部人材と協働し、3年間を通して地域課題の発見・解決に取り組む学習、地域社会を支える意欲や資質を育成する学習を行います。</p>

領域	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方策
教科指導	教科指導の充実	生徒一人一人に応じた分かりやすく工夫した授業を実践する。 ICTや生徒の活動を取り入れ、観点別評価による指導と評価の一体化が実現するよう授業改善に努める。 〔分かりやすく工夫した授業:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満 〔ICTや生徒の活動を取り入れた授業:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満			
	教職員の資質・授業力の向上	校内研修会、学校訪問、自己研修等に5回以上参加し、指導力及び授業力の向上を図る。 〔校内研修会、学校訪問、自己研修等への参加回数〕 A:5回以上、B:4回、C:3回、D:2回、 E:2回未満			
	探究活動の充実	総合的な探究の時間（t-time）の充実を図り、生徒自ら課題を発見、探究し、その成果を発表する活動を推進する。 〔総合的な探究の時間:生徒AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満			
	読書活動・資格検定の充実	朝読書を充実させ、読書活動の充実を図る。 商業・英語・数学・農業検定等の合格者200名以上、2級以上の合格者の増加を目指す。 〔読書活動:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満 〔検定合格者延べ人数〕 A:200名以上、B:199~180名、 C:179~160名、D:159~140名、 E:140名未満			

※ 評価は5段階（A：十分な成果があった B：かなりの成果があった C：一応の成果があった D：あまり成果がなかった E：成果がなかった）とする。

進路指導	キャリア教育の充実	進路ガイダンス、農家実習などを通して体験型のキャリア教育を推進する。 進路情報を適切に提供するとともに、生徒・保護者が端末で求人情報を検索できる「就サポ」の活用を促す。 〔キャリア教育:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満 〔進路情報提供:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満			
	個別指導の充実と進路実現	一人一人の進路希望に応じて丁寧な指導を行い、国公立大学15名・松山大学15名合格、進路決定率100%を目指す。 〔国公立大学合格者数〕 A:15名以上、B:14~13名、C:12~11名、 D:10~9名、E:9名未満 〔松山大学合格者数〕 A:15名以上、B:14~13名、C:12~11名、 D:10~9名、E:9名未満 〔進路決定率〕 A:99%以上、B:98~96%、C:95~93%、 D:92~90%、E:90%未満			
生徒指導	生徒の健全育成	欠席率2.5%以内、1か年皆勤率40%以上を目指す。 公平な指導に努め、校則が時代に合ったものになるよう適宜検討する。 挨拶ができる生徒100%を目指す。 〔欠席率〕 A:2.5%以内、B:2.6~3.0%、 C:3.1~3.5%、D:3.6~4.0%、 E:4.0%以上 〔皆勤率〕 A:40%以上、B:39~30%、C:29~20%、 D:19~10%、E:10%未満 〔公平な指導:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満 〔挨拶:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満			
	交通安全指導の充実	年7回の交通指導、年3回の合同登校指導を行い、生徒の交通安全意識の高揚を図る。交通事故・交通違反ゼロを目指す。 〔交通指導・登校指導回数〕 A:10回以上、B:8回、C:6回、D:4回、 E:4回未満 〔交通安全遵守:生徒AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満 〔交通事故件数〕 A:0件、B:1~3件、C:4~6件、 D:7~9件、E:10件以上			

※ 評価は5段階(A:十分な成果があった B:かなりの成果があった C:一応の成果があった D:あまり成果がなかった E:成果がなかった)とする。

特別活動	学校行事の活性化	生徒自らが企画・運営する学校行事を実現し、生徒が主役となって活躍する機会を増やすことで「学校行事の充実」のAB評価95%以上を目指す。 〔学校行事の充実:生徒AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満			
	部活動・ボランティア活動の活性化	部活動加入率90%以上、県総体60名以上、高文祭15名以上、四国大会以上の出場を目指す。 ボランティア活動について、寄せ植え講習会200名以上、その他100名以上を目指す。また、丹原七夕夜市やルールメイキングプロジェクトなど生徒主体の活動を推進する。 〔部活動加入率〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満 〔県総体参加者数〕 A:60名以上、B:59~50名、C:49~40名、 D:39~30名、E:30名未満 〔高文祭参加者数〕 A:15名以上、B:14~13名、C:12~11名、 D:10~9名、E:8名未満 〔ボランティア活動参加者数〕 A:300名以上、B:299~250名、C:249~200名、 D:199~150名、E:150名未満			
相談・人権	教育相談体制の充実	教育相談アンケート（6・10・2月）及び学校生活アンケート（7月・12月）を実施するとともに、毎学期個人面談週間を設け、きめ細やかに対応する。 〔相談できる:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満			
	人権教育の推進・いじめの防止	「丹高人権宣言」を浸透させ、啓発プリントやチラシ等を適宜配布することで、人権意識の高揚を図る。また、研修会・講演会への保護者の参加者を延べ40名以上を目指す。 〔いじめ対応〕のAB評価100%を目指す。 〔人権教育:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満 〔いじめ対応:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満 〔研修会・講演会への保護者参加数〕 A:40名以上、B:39~30名、C:29~20名、 D:19~10名、E:10名未満			
学校安全	情報セキュリティ・情報モラルの遵守	情報セキュリティ研修等を通して、教職員の情報セキュリティへの意識を高める。 1年生の1人1台端末オリエンテーションを充実させ、端末の適切な取扱いを徹底する。 〔情報セキュリティ・モラル:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満			
	健康安全・校内美化の推進	感染症対策及び熱中症対策を徹底する。 日常の清掃時間内いっぱい活動し、校内の美化に努める。 〔感染症等対策:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満 〔校内美化:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、 D:69~60%、E:60%未満			

※ 評価は5段階（A：十分な成果があった B：かなりの成果があった C：一応の成果があった D：あまり成果がなかった E：成果がなかった）とする。

学校安全	防災教育の推進	<p>昨年度、全面的に改訂した危機管理マニュアルの活用を目指し、実践的な避難訓練や体験的防災活動、防災意識の高揚と実践力の育成を図る。</p> <p>〔防災教育:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、D:69~60%、E:60%未満</p>			
農業教育	地域との交流	<p>苗販売や菊花展において、一般参加者総計1000人以上を目指す。また、花育、食育、講習会、リヤカー販売など、地域と共に教育活動を推進する。</p> <p>〔農業関係行事来校者数〕 A:1000人以上、B:999~900人、C:899~800人、D:799~700人、E:700人未満</p> <p>〔保護者や地域との交流:AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、D:69~60%、E:60%未満</p>			
	GAP認証・農業クラブ・台湾との交流の活性化	<p>グローバルGAP・県GAP認証を継続し、5品目の認証を実現する。</p> <p>農業クラブでは、意見発表会校内大会では全クラス、プロジェクト発表会校内大会では全専攻班が発表することで、活動の活性化を図る。</p> <p>ブドウ輸出を通して台湾との交流を推進し、台湾研修を成功させる。</p> <p>〔GAP認証〕 A:5品目以上、B:4品目、C:3品目、D:2品目、E:1品目</p> <p>〔農業クラブ校内大会発表率〕 A:100%、B:99~90%、C:89~80%、D:79~70%、E:70%未満</p> <p>〔台湾研修〕 A:現地に派遣、B:輸出、C:オンライン交流、D:台湾学習、E:研修なし</p>			
業務改善等	ホームページ等の充実	<p>ホームページアクセス数1日350件以上を目指すとともに、マチコミやTeamsを活用し、情報発信を図る。YouTubeの充実を図る。</p> <p>〔ホームページ1日平均アクセス数〕 A:350件以上、B:300~349件、C:250~299件、D:200~249件、E:200件未満</p> <p>〔マチコミ加入率〕 A:100%、B:99~90%、C:89~80%、D:79~70%、E:70%未満</p>			
	働き方改革の推進	<p>閉庁日を4日設けるほか、年次休暇等の取得を促し、休みやすい環境を整える。教職員から働き方改革に関する提言を募集し、実現する。毎月、確実にノ一残業デー、ノ一部活動デーを設定し、実行する。時間外勤務月平均時間の削減を目指す。</p> <p>〔月平均時間外勤務80時間以上教職員数〕 A:0名、B:1~3名、C:4~6名、D:7~9名、E:10名以上</p> <p>〔月平均時間外勤務45時間以上教職員数〕 A:0名、B:1~10名、C:11~20名、D:21~30名、E:31名以上</p> <p>〔働き方改革:教職員AB評価〕 A:90%以上、B:89~80%、C:79~70%、D:69~60%、E:60%未満</p>			

※ 評価は5段階（A：十分な成果があった B：かなりの成果があった C：一応の成果があった D：あまり成果がなかった E：成果がなかった）とする。